



姉妹都市通信 群馬県沼田市のすがた
今年もサクランボの季節がやってきました

沼田市内には多くのサクランボ園があります。6月中旬以降、各園では次々にオープンして、7月中旬ごろまでサクランボ狩りが楽しめます。
佐藤錦や紅秀峰など沼田産の美味しいサクランボを、ぜひ、味わってください。
開園時期 6月中旬～7月中旬頃
その他 地域によって開園期間が異なりますので、お出掛けの際はご確認ください。
問合せ先 沼田市観光インフォメーション ☎0278-20-1300

健診日	内容	対象児生年月	受付時間	場所
7月19日(木)	3歳児健診	H27年5・6月生	12:50～14:00	市役所別館
8月10日(金)	1歳6か月児健診	H28年12月・H29年1月	12:50～14:00	和室・検診室

※7月の3歳児健診は第3木曜日です

相談日	内容	対象	時間	場所
7月6日(金)	年金相談	どなたでも(要予約)	9:30～11:30 13:00～14:00	市役所第1委員会室
7月10日(火)	2歳児健康相談 2歳6か月児健康相談	H28年6月生 H27年12月生	9:00～9:30 9:30～10:00	市役所別館和室・検診室
7月11日(水)	市民相談	どなたでも(要予約)	10:00～15:00	市役所第2委員会室
	法律相談		9:30～12:00	市役所第3委員会室
7月23日(月)	市民定期健康相談		9:00～16:00	市役所別館和室
7月25日(水)	市民相談 人権相談	どなたでも	10:00～15:00	市役所第2委員会室 市役所第1委員会室

分担期間	工事店	電話番号
5月28日～6月3日	(有)渡辺住宅設備	27-1300
6月4日～6月10日	ヤマト設備工業(株)	23-3570
6月11日～6月17日	杉本設備工業(株)	22-3040
6月18日～6月24日	(有)菊地ポンプ商会	22-1085
6月25日～7月1日	土屋設備	22-6506
7月2日～7月8日	(株)外岡組	22-1769 22-1250

受付：「平日」午後5時15分～翌午前8時30分
「土・日・祝日」午前8時30分～翌午前8時30分

子育てネットワーク通信 子育てネットワーク事務局 ☎2212

- 「遊・VIVA!」ネットワーク
☎090-3562-4900 (19時～21時)
☆遊・VIVA! スペシャル
「カプラブロックフェスティバル」(入場料無料)
日時 8月18日(土) 10時～15時
場所 市民文化会館小ホール
- ひよこサロン(参加費無料) ☎23294 (社会福祉協議会)
日時 6月21日、7月19日(共に木曜日) 10時～正午
場所 道の駅「開国下田みなと」4階

図書館だより



問合せ先 市立図書館 ☎220352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日

新着案内 毎週水曜日開架

成人向け 書名	著者名	出版社	児童向け 書名	著者名	出版社
青嵐の坂	葉室 麟	KADOKAWA	つくえはつくえ	五味 太郎	偕成社
元禄お犬姫	諸田 玲子	中央公論新社	おうち	中川 ひろたか	金の星社
未来	湊 かなえ	双葉社	体育館の日曜日 ペットショップへいくまえに	村上 しいこ	講談社
手話の歴史 上・下 ろう者が手話を生み、奪われ、取り戻すまで	ハーラン・レイン	築地書館	あのかも なあに?	富安 陽子	福音館書店
消された信仰	広野 真嗣	小学館	目に見えない微生物の世界	エレーヌ・ラジカク	河出書房新社
世界を変えた15の密約	ジャック・ベレッティ	文藝春秋	どうして海のしごきは大事ななの?	大貫 伸	成山堂書店

蔵書点検による休館のお知らせ

市立図書館では蔵書点検のため、下記のとおり休館いたします。
期間 6月25日(月)から7月2日(月)まで
※防犯上の理由から、上記の期間中は返却ポストへの返却はご遠慮いただき、できるだけ7月4日(水)以降の返却をお願いいたします。

今月のミニミニあーとぎやラリー

松木 圭一さん「油彩画」

5月のアートギャラリーの様子 『万華鏡』杉山 公久さん



ぜひ、市立図書館にお越しください。

地区	氏名	保護者
4月届	立野 美恵子	死亡百年齢
5月届	渡井 卓	幸哲
6月届	和野 壮真	茂樹
7月届	藤原 和花	琢磨
8月届	竹川 心春	雄海
9月届	佐々木 快	綾太

4月16日から5月15日届け分 (敬称略)

戸籍のまど

お誕生おめでとう

住民登録人口	5月1日	増減
男	10,588	+32
女	11,377	-4
計	21,965	+28
世帯数	10,913	
出生	7	転入 182
死亡	22	転出 141



地区	氏名	保護者
5月届	早瀬 俊子	外岡
6月届	高橋 利一	小林
7月届	岩瀬 玉子	高橋
8月届	船越 英子	須崎
9月届	鈴木 千鶴	白須

※戸籍のまどのコーナーに掲載を望まない方は、事前に係までお申し出ください。

メディカル通信

認知症を理解する
看護部長 大村啓子

「認知症」とは、疾患ではなく状態を表す名称です。加齢が主な要因となり、『知的機能が全般的・持続的に低下し、日常生活に支障をきたした状態』のことを言います。
認知症の症状は、脳の細胞が壊れることによつて直接起こる記憶障害・失語・理解力の低下などの「中核症状」と、その上でさらに、周囲の人との関わりや環境の変化によつて起こる幻覚・妄想・興奮・暴力などの「行動・心理症状」に分けて考えられます。
これらの症状は別の病気と似ている点も多いので、心配な場合には専門医による診断を受けて、適切な治療を開始することが望ましいです。
特に「中核症状」には薬物による治療が行われ、効果の判定に3～4か月の長い時間がかかります。治療は続けることが大事です。
それと比較して「行動・心理症状」には、身体苦痛を取り除くことや、安心感をもたらす言葉かけ、本人の話をよく聞くことなど、薬を使わなくてもできる方法がとても効果があり、症状の改善に繋がります。「行動・心理症状」は、認知症の方が、必死に環境に適応しようとして生ずるものであり、本人が望んでしていることではないのです。本人の訴えをよく聞き、受けとめることが何よりも大切であり、気持ちを通う体験は、見る側の心も豊かにしてくれます。
危ないからと行動を禁止するのではなく、本人が持つ力をできるだけよく発揮できるように、周りの人たちと一緒に協力して、楽しめることを探していきましょう。
問合せ先
下田メディカルセンター
☎22525